

教育の目的・目標

鹿児島純心女子短期大学は、冒頭に述べたように、建学の精神を基盤とした女子高等教育機関であり、イエス・キリストの教える愛の精神、すなわち神と人とを尊ぶキリスト教ヒューマニズムに基づく人間教育を実践しています。その教育目的は、すべての人が神の愛によって創造されたかけがえない人格的存在であり、すべての人が「互いに愛し合う」存在であることを根底として、各人が自分の役割を自覚し、社会の発展と平和に貢献する人を輩出することです。

したがって、本学のカリキュラムは、この教育目的に基づき、豊かな人間性を培うための「総合人間科目」と質の高い専門的能力を身に付けるための「専門教育科目」、および教職（中学校教諭（英語）、栄養教諭、幼稚園教諭）・栄養士・保育士・情報処理士等の「教職等資格取得関係科目」（キャリア支援科目）から成りたっています。

学科・専攻等のシステムとしては、生活学科、英語科の2学科制をとり、いずれも教員と学生の人格的交わりを図るため担任制をその特色としています。

生活学科は、生活学専攻・こども学専攻・食物栄養専攻の3専攻制をとり、それぞれの分野の専門的知識・技能・実践力等を養い、進展する社会に貢献できる有為な人を育成することを目標としています。

英語科は、モチベーションを高める実践的英語教育によって、生きた英語力とコミュニケーション能力を養い、国内外の各分野で貢献できる有為な人を育成することを目標としています。

本学は、平成19年度、平成26年度、及び令和3年度に認証評価を受け、各般にわたって諒とされ「適格」認定を受けましたが、今後も自己点検・評価を怠らず自らの刷新・改善に努めて参ります。

なお平成17年度から短期大学は「短期大学士」の学位を授与できる高等教育機関となりました。これを受けて本学は「短期大学士」としての質を保証するため、次に述べる「三つの方針」を定め、教育内容の更なる充実・発展に努めております。